

なに歯だより

平成24年3月31日
第 8 号

発行人 歯科大学
九州歯科同窓会
大阪府同窓会
岡谷親男

〒555-0012 大阪市西淀川区
御幣島1-3-9 スモカビル2F
TEL&FAX 06-6475-2721
06okatani30@gmail.com

会長挨拶

九州歯科大学 大阪府同窓会

会長 岡谷親男



こんにちは

厳しい寒さも峠を越えて、ようやく春めいてきました。同窓会会員の皆様におかれましては、ご健勝のことと存じます。昨年度より、山本克彦前会長から、会長職を引き継ぐことになって、早いもので一年近くが過ぎようとしております。昨年は三月十一日に東北地方を襲った未曾有の大震災がありました。私たち大阪府同窓会一同は、皆様よりお預かりしている貴重な会費から義捐金を拠出させていた

いただきました。しかし復興にはまだまだ長い年月が必要でしょうから、今後とも出来る限り、微力ながらもお手伝いさせていただく心づもりをしております。昨年八月二十日には我々同窓会にも激震が走りました。山本克彦前会長が、薬石効無く天国へと召されました。私なが会長職を引き継ぐにあたり、会長としての心構え等々、ご自宅にお見舞いを兼ねて、ご教示願おうと思っております。矢先でしたので、今更ながらなぞ早くお伺いしなかつたのか、悔やまれてなりません。在りし日の元気なお姿を思い出しますと、未だに流涙しております。大阪府同窓会の伝統は、

会員の親睦を第一とし、会員融和と研鑽を積むことであります。三月二十日には初めての試みでありますが、御家族も参加していただき日帰りハイキングを企画しました。社保講習会、学術講習会も今まで同様開催し、多くの先生方に参加していただき好評を博しております。今後も皆様のお役に立つような情報を提供しながら、同窓会に出席したら、楽しくて心のみ、また次回の集まりが待たれるような同窓会にしたいと考えております。また九州歯科大学も近々創立一〇〇周年を迎えます。幸い大阪府同窓会は有能な人材に恵まれておりますので、必ず自他共に認められる伝統ある古豪としての存在感ある同窓会にもしたいと考えております。したがって、今後益々の皆様方のご協力よろしくお願い申し上げます。

最後にになりましたが、「なに歯だより」発行にあたり、忙しいなかを原稿をお寄せいただいた先生方、また下出先生を中心として編集に携わっていただいた先生方に衷心より御礼申し上げます。ありがとうございます。

花三喜

夜桜おちに例えられるように、桜の花は人の気を狂わせるといいます。

街を艶やかに彩る期間は、恋の情熱のように美しく、短く。時折、人の命の儚さにもなぞらえられます。

そのためか、桜の花は人間の魂を養分にすると美しく咲く、ともいわれ、いつの世も、魔性の力で私達を魅了し続けます。

そう。「桜」の花は

花の命は短くとも、その幹は強く、何度でも華麗な花を咲かせ続けるのです。

昨年、震災に揺れたこの国も、美しく再生し、桜のように咲くことができませんように。

昨年は、大阪府同窓会にとっても大きく揺れる一年となりました。前会長という「お陽さま」を胸に、私達も山桜のように逞しく、華やかに咲きつづけていきたいと願います。



『山本先生を偲ぶ会』のご報告



平成二十三年十月二十三日に、

「山本先生を偲ぶ会」が行われました。八月二十日にご逝去された、故山本克彦前大阪府同窓会会長を偲ぶ会です。大阪府はもとより、京都府、兵庫県、奈良県といった遠方からお越しの先生方も合わせて、三十五名が参会しました。

崎先生の閉会の辞で終わりました。

参会者全員が、亡き山本先生のお人柄を偲び、思いを馳せ、山本先生から受け継いだ同窓会を大切に守り育てていこうと、心に誓った会となりました。

(大33期 加藤 聡)

《編集委員会より》

尚、同窓会本部より、四月の評議員会にて、九州歯科大学同窓会への功績を称えて、故山本先生が特別表彰されることが決まったこととの報告を受けておりますことを申し添えさせていただきます。



前会長 山本克彦 先生

追悼文

近畿大学医学部附属病院

歯科口腔外科

濱田 傑 (大26期)

私が山本先生のことを存じ上げるようになったのは、三年先輩の元村太一郎先生(現兵庫県)を通じてであり、九州歯科大学から大阪大学大学院を受験するにあたり元村先生にお世話いただいたのですが、山本先生からもお世話になりました。大阪に来てからは、都会の生活になじむのにも一苦労しましたが、元村先生にお世話になりました。そのころ山本先生は、解剖学教室の講師をしておいで、何回か解剖学教室に足を運んだことがありました。振り返りますと、今更ながらに同窓を通じての人と人との繋がりがありがたさを感じます。

私が近畿大学に赴任すると、たびたび堺在住の山本先生のお世話になることになりました。近大へ

の堺市歯科医師会歯科衛生士専門学校学生の実習引き受けや山本先生が親しい歯科医師会会員の先生をご紹介いただいたりと、日常のおつきあいが増えました。それに伴い、九州歯科大学大阪府同窓会の先生方とお会いする機会も増えました。また、先生の診療所にも行かせて頂き、ご家族ぐるみでおつきあいをさせて頂きました。奥様のおおらかな人柄もあり、人の出入りの多い、たいへん暖かなオープンなご家庭で、心なみしました。お父様も九州歯科大から大阪帝国大学医学部歯科学教室に進み永井名誉教授の元で研鑽された名門であり、自らも同様の道を歩まれ、大阪大学歯学部解剖学教室で講師を務められた二代目という育ちの良さから、決して怒ったりしない人当たりの柔らかな先生でした。人にプレッシャーを与えない話し方をする先生で、先生のことを悪く言う人は誰もいませんでした。他のいろいろな会でもお顔を合わせることはありませんでしたが、公の場での挨拶などはお上手で、そのひょうひょうとした話しぶりは、誰

にもおられません。最後には長

にはおられません。最後には長

からも「味がある、ひと味違つてユニーク」と注目を集める話しぶりでした。その影では、ご自身で、挨拶の内容を深く考えて準備されていたように思います。

若い頃は、自称 南新地大学助教授と称して、お酒の好きな自由奔放な先生でしたが、ご病気をされてからは、死を覚悟して自分の死んだあとのことを思い浮かべながら残りの人生を生きた人と思いません。最初に肝炎で倒れられて大阪労災病院に入院されたときから、不死身のごとく何度も回復をされましたが、そのたびごとに、人生の残り時間を意識しながらの過ごし方をされたと思います。その中で、母校から遠く離れた大阪の地にありながら九州歯科大学大阪府同窓会が大阪で確固たる地位を築くことに、最も注力されたと思います。その結果、九州歯科大学大阪府同窓会も大きくなり、大阪大学歯学部との太いパイプもできたと感じます。私も、大変ありがた

ました。そして、同窓の先生方の暖かさを再認識させていただきました。

御次男様の結婚式には、体調を崩されたまっただ中にもかかわらず車椅子で出席されてご挨拶され、感動的でした。

人はいかなる人生を過ごし、いかなる死に方をすべきかを、目の前で示してくれたと感じます。そして人は死んで何を残すかを示してくれたと感じます。良き先輩に恵まれた幸せを感じます。

そして、大変お世話になりました奥様と、後を継がれた御次男様にもお礼を申し上げたいと思います。

山本克彦先生、本当にありがとうございます。心よりご冥福をお祈りいたします。

山本克彦先生を

偲んで

西本 達哉（大28期）

一九八〇年（昭和五十五年）に大学28期として卒業した私は、大

阪に戻り19期の山本先生のおられる阪大歯学部口腔解剖学第一講座に大学院生として入学しました。

当時は教授、助教授、講師の山本先生、第二口腔外科から研究にいられていた先生、技官という現在の教室とは比較にならないほど、

こじんまりとした教室で、私は第一解剖では山本先生以来の十年ぶりの院生と聞きました。緊張の中で初めて大学に行った時、山本先生は四年間の大学院生活について、一年目は研究のテクニックを習得、二、三年目はテーマを決めて、研究をする、そして四年目で論文をまとめる、と教えてくれました。

母校の同窓会のことを教えて下さったのも山本先生でした。一年の夏にリーガロイヤルホテルで盛大な会合があり、今思えば近畿・北陸地区連合会の総会だったと思います。そこで多くの先輩に紹介して頂きました。先生ご自身も大学院生の時にご結婚されたと聞きましたが、私も三年の時に結婚して、先生のユーモアあふれるスピーチ

には結婚式に出席して下さった一同が笑いの渦に巻き込まれてしま

い、本当に明るい式になりました。先生と出会ってから三十年余り。

突然の訃報を聞いて本当に残念でなりません。しかし多くの方々から来られたお通夜、告別式、そして偲ぶ会でそれぞれの先生への思いを聞いて本当に多くの方々から愛

されていたのだと改めて思いまして。大学院を終えてからは、私はずっと同窓会を通じていつでも親しくさせて頂き、大阪府同窓会の会長になられてからは、何度もご自宅を役員会の会場として使わせて頂きました。母校が、終戦時に存在していた旧制歯科医学専門学校のうち、戦後直後に廃校になら

ずに大学に昇格した六つの歯科大学、即ち現在の東京歯科大学、日本歯科大学、大阪歯科大学、九州歯科大学、日本歯科大学、東京歯科大学、日本歯科大学、東京歯科大学、日本歯科大学、東京歯科大学を旧六校ということ

を教えて下さったのも先生でした。大阪府同窓会が創設七十周年を迎えた二〇〇六年（平成十八年）、そのことをぜひアピールしたいという思いで、母校出身の下川先生、原田先生の学術講演会（阪大丹羽教授が座長）をグランキューブで、

祝賀会をリーガロイヤルホテルで当時の大阪府歯科医師会会長岡先生はじめ、多数の来賓を迎えて開催し成功裡に終えることができました。現在の大阪府同窓会会長、岡谷先生を委員長に何度も準備委員会を開催して、色々とお手伝いできたのも私には素晴らしい思い出です。

大学院時代の教室旅行や同窓会での役員旅行など、山本先生とは何度も旅行に行きました。岡山県児島で食べた海の幸の美味しかったこと、今も語り草となっている楽しかった蒲郡の旅行が特に印象的です。これからも先生とは一緒に時間を過ごせると信じていただけに残念でなりません。

大阪府同窓会のホームページにも掲載している、奥様からの御会葬御礼状の文章を読んで、特に前半部分は私が見ても使える文章だと家内と冗談で言う程でした。九州歯科大学から大阪歯科大学と進み、学校歯科医や衛生士学校でも教鞭をとることもありましたが、この部分は全く同じです。そういえば私も一時新聞記者になりました。

く思ったことがありました。山本先生と出会ってからは山本先生を目標として生きてきたのだなと改めて思いました。先生は人を褒めるのが上手だったと思います。私も何度も褒められていくうちに自信が付いてきました。到底私には届かない高い目標ですが、それほど励みになったか分かりませんが、本当にありがとうございました。

『故山本先生の遺言』

岡田 克也 (大39期)



昨年八月二十日に旅立たれた山本克彦元大阪府同窓会会長の思い出を、並み居る諸先輩方を差し置いて私のような若輩が筆を取らせて頂くのは失礼かと思いますが、お亡くなりになる前の数年間可愛がって頂き、今思い出すととても私たちのためになるお話をしていた頂きました。思い出されるいくつかの珠玉の名言を綴って見ます。

1. ご長男から生体肝移植を受けた後、総会での挨拶で

「息子を医者にさせるのにお金がたくさん掛かっているので、許してもらえらう！」

当時、このジョークに出席者の笑いが起こり私も思わず吹いてしまいました。いま思うと、ご本人はご子息の体にメスを入れてしまうことにさぞ辛く悩まれたことでしょう。

岡谷先生によれば何度も家族会議が開かれたそうです。

2. がんの再発に際し抗がん剤の治療について

「医学の進歩はめざましい！」「主治医から余命半年と宣告され、しばらくすると新薬が出てきて効いている。また再発があつても同じことになっている。」「ひよつとして新しい抗がん剤がどんどん出てくればずっと延命できるかも？」

このときも会場は爆笑となりました。

3. がんの治療に奥様がいつも付き添ってくれることについて

「妻の言うことはすべて反論はせずへはい！」と答えることにしています。」「これはわが身を守るための術です。」

この言葉は日々私の実生活に役立っています。これを実践して以来、家内が優しくなりました。

自らの生死に関わるとても深刻な話題をいつも笑いとともさらつと言いつつ山本先生のご姿勢は、誰にもマネのできないことだと思います。近畿北陸連合会役員会や大阪府同窓会では積極的に上記のような発言をされ、我々に多くの示唆を与えて頂きました。もうお話を拝聴できないと思うと悲しくなりますが、この経験は一生忘れません。

山本克彦先生！闘病お疲れ様でした。そして、我々に多大な遺産を残していただき本当にありがとうございました。



『本部表彰を受けられた先生のご紹介』

平成22年度は、松本泰雄先生（大9期）に「20年以上会の発展に寄与し、75歳に達した会員」として感謝状が贈呈されました。松本先生には、大阪府同窓会会員一同、心より感謝申し上げます。

平成23・24年度 大阪府同窓会役員紹介

- | | | | |
|-------|-----------------------|-------|------------------|
| 会 長 | 岡谷 親男(大27期) | 委 員 | 楠元 貴司(大39期) : 学術 |
| 副 会 長 | 西本 達哉(大28期) : ホームページ | | 高濱 勉(大40期) : 学術 |
| | 長崎 三男(大29期) : 組織 | | 福重真佐子(大46期) : 学術 |
| | 谷 泰雄(大31期) : 総務 | | 富山 康二(大50期) : 学術 |
| | 下村 均(大32期) : 組織 | 監 事 | 戸倉 良樹(大19期) |
| 専務理事 | 加藤 聡(大33期) | | 倉田 博幸(大27期) |
| 常務理事 | 青木 修一(大29期) : 広報、モニター | 議 長 | 長崎林太郎(大29期) |
| | 黒澤 治彦(大30期) : 組織 | 相 談 役 | 古庄 列(大7期) |
| | 大形 篤広(大33期) : 会計 | | 松本 泰雄(大9期) |
| | 東 昭平(大38期) : 総務 | | 丸山 輝幹(大14期) |
| | 岩田 和久(大38期) : 学術 | | 鳥羽 英紀(大15期) |
| | 岡田 克也(大39期) : 組織、福祉 | | 小野 善弘(大20期) |
| 理 事 | 下出 一夫(大29期) : 広報 | | 阪上 安輝(大21期) |
| | 竹森 康仁(大33期) : 総務 | | 村尾平三郎(大22期) |
| | 遠藤 佳代(大33期) : 会計 | | 濱田 傑(大26期) |
| | 山下 美枝(大33期) : 広報 | | 丹羽 均(大32期) |
| | 中林 弘行(大34期) : 学術 | | |
| | 安東 基良(大36期) : 組織 | | |
| | 砂野 彰宏(大37期) : 総務 | | |
| | 雲川 秀雄(大39期) : 組織 | | |
| | 岡本 達也(大40期) : 学術 | | |
| | 渡瀬麻衣子(大51期) : 広報 | | |
| | 辻 卓朗(大54期) : 広報 | | |



平成二十三年度 会員計報

平成二十三年五月二日

山本 克彦 先生(大19期)の
御母堂 美津子様(享年87才)

平成二十三年八月二十日

山本 克彦 先生(大19期)
(享年65才)

平成二十三年十月三十一日

雲川 秀雄 先生(大39期)の
御母堂 美智子様(享年82才)

以上、一名の先生とお二人の先生の御母堂様のご逝去されました。大阪府同窓会会員一同、心より御冥福をお祈り申し上げます。

平成24年 社保講習会・新年会

日時 平成24年1月29日(日) 午後5時
 場所 大阪千日前 鳥よし

《社保講習会》

大阪府歯科医師会医療保険担当
 理事 林正純先生をお迎えし、社
 保講習会が行われました。

以下の項目について解説して
 いただきました。

① まず次期改正について

SPT、在宅診療、歯科外来環
 で改正が行われる予定。

② 保険診療の流れでは

支払基金はレセプトオンライン、
 電子媒体で提出のレセプトを三月
 審査より縦覧点検がより強化され、
 検査・処置を行った日を記載する
 ことが必要となるので注意が必要。
 国保連合会も近いうちにそうなる
 のでカルテ記載については注意し
 たい。

保険者による縦覧チェックが厳
 しくなっているため補管や六か月
 以内の義歯の新製などは気を付け



る。半年遅れで返ってくるレセプ
 トには要注意。

③ 指導については

集団的個別指導は個別指導に直
 結するものではないので知らせが
 来たときは恐れずに行っていただ
 きたい。

④ 基本診療では

電話再診は症状や指示内容しつ
 かりカルテにし記載して算定漏れ
 の無いように。

⑤ 在宅訪問診療では

訪問診療の計画を立案しそれを
 カルテにししっかり記載すること。

20分未満と20分以上で点数が異
 なるため治療にかかった時間をし
 っかり記録した上でそれに応じた
 点数を請求する。
 20分とは治療開始時から治療終
 了までにかかった時間をいうこと
 に注意する。

同日に同じマンションで複数件
 訪問した場合は二件目からは点数
 は三八〇点になることに注意する。

⑥ 歯周病では

ガイドラインに基づいた治療を
 行うようにする。
 X線画像診断のCTについては
 必要であればどの病名においても
 算定可能となったが節度ある算定
 を行う。

精密検査はプロービング検査、
 動揺度、出血歯数、PCRの四つ
 の検査が必要なので記録をしっか
 り取る。

P混検は、PCRとプロービン
 グ検査又は出血歯数の一つ以上が
 必要で、スグーリングのみの算定
 なので気を付ける。

P、Brx、MT、Mal、咬
 合性外傷、咬傷病名の咬調は一初
 診一回のみの算定。

歯牙鋭縁、挺出歯、CK過高、
 Per、顎関節症病名の場合はそ
 の都度算定可。
 五〇〇点の暫間固定は歯周外科
 が前提の場合のみ算定可。

歯周治療用装置は基本治療が終
 わり精密検査を行ったあと算定可。
 SPTを中等度以上の歯周病に
 対してうまく活用する。

⑦ リハビリ

脳血管障害の患者さんで摂食
 機能療法を30分以上行った場合に
 一八五点を算定。
 摂食補助床を作成した場合は
 二〇〇点算定。印象、バイト、
 装着料、調整料(一回のみ)算定
 可。

⑧ 間違えの多い請求

MT病名のみ歯管、義管の両
 方算定は不可。義管のみで算定。
 P検査なき歯管算定は不可。
 Ticonde算定時は義管、
 義調は不可。

情報提供は依頼文だけではダメ、
 何らかの患者情報を記載する。
 P検査は歯数により点数が違う
 のでは数に注意する。

P部位とMT部位が重複してい

る場合は摘要欄に残根上義歯などのコメントを記載する。

顎機能検査は上顎をセットしてから下顎を作成するなど一旦途切れた場合は二回算定も可。

歯根分割のない根分岐部搔把は不可。

切開とP検査の同日算定不可。

金属裏装ポンティックは小臼歯のみ算定可。

など多くの事例を挙げていただきました。

これからの時代、しっかり理論武装して保険請求をしていきましようとするべくられました。

二時間たっぷりの丁寧でわかりやすい林先生の解説に、出席された先生は熱心に講演を聞いておられました。

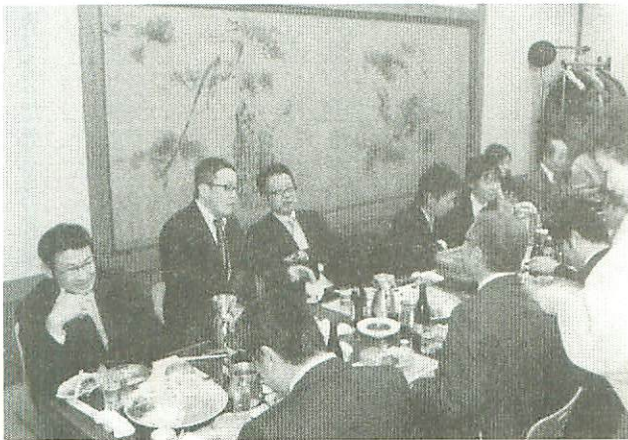
講義後岡谷会長より謝辞、謝礼の贈呈がありました。

林先生本当にありがとうございました。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

《新年会》

社保講習会に続いて懇親会が行われました。

司会はいつも盛り上げて下さる青木修一先生(大29)です。副会長西本達哉先生(大28)の開宴の言葉に続いて、近畿北陸連合会長鳥羽英紀(大15)先生の乾杯により懇親会は始まりました。参加されたのは四十名の会員の先生で今回は若手の勤務医の先生の参加が多くありました。鳥よし鍋に舌鼓を打ちながら楽しく皆さん談笑しておられました。



宴もたけなわとなったところで研修医の上杉兼真先生(大59)と瀧澤徹先生(大59)、これから開業される重永拓郎先生(大53)、昨年十二月に開業されたばかりの小谷力先生(大51)の紹介と挨拶がありました。周りから励ましの言葉などがかけられ、また司会の青木先生の見事な突っ込みで会場は大いに盛り上がりました。

続いて現在マネージメント等でご活躍の福重真佐子先生(大46)、久々参加の吉田宏先生(大37)、現在は家具職人をされている村尾平三郎先生(大22)の近況報告と

挨拶がありました。

最後は参加者全員で肩を組み会場に輪を作つての校歌斉唱。会は大盛況のうちにお開きとなりました。伝統ある九州歯科大学で共に学んだことで、世代を超えて一つになることができる場である同窓会に、今後も多くの会員の先生方が参加していただきたいと思います。

(大38期 東 昭平)



6月2日(土)に、近畿大学
教授就任記念講演をして頂く
辻内 俊文先生(大36期)より
ご投稿いただきました。

ピッツバーグの思い出

近畿大学大学院教授

辻内 俊文(大36期)

奈良県立医科大学腫瘍病理学教室(当時)在職中の平成六年七月から約一年間、米国ペンシルベニア州ピッツバーグ大学医学部(病理学)に留学する機会を得ました。昭和六十三年に母校を卒業後、口腔がんの臨床医を志し、まずは全身の疾患とがんの基礎を学ぶべく大学院で病理学を専攻しました。



基礎医学特有の机上のみの学問というイメージしかないのですが、実際には臨床各科から出される検体の病理診断や当番制で回ってくる病理解剖に追われる毎日、まさに臨床科そのものです。大学時代、まともな病理学教育を全く受けずに飛び込んだ病理の世

界でしたので、顕微鏡の動かし方ひとつにしても知らず、ましてや病理組織の読み方以前にどの組織を診ているのかもわからない状態で、解剖学・組織学から勉強をやり直す必然性を痛感しました。研究面では、日本の伝統ある発がん実験の流れを引き継いだ教室であったことと、入局当時には世界的にがん研究領域にも分子生物学的手法が取り入れられ遺伝子解析が本格化していたところで、今から思えば一番良い時期一番良い環境で私の研究はスタートしました。このような病理業務と研究に明け暮れ四年の大学院生活も瞬く間に無事終了、学位取得と同時に極貧生活との決別を誓い憧れの固定収入に惹かれるまま平成四年に助手として採用されました。その翌年には病理学会の専門医を取得、ますます口腔外科医への道は遠のく一方でした。そんな病理を志して六年目の夏に、生後五ヶ月の長男を伴い家族三人で渡米することになりました。

当時のピッツバーグは、ドイツのハノーバーとともに移植医療のメッカとして名高く、週に最低四例は移植が行われていました。言うまでもなく医療費が高額なアメ

リカでは、大病院に入院するよりもホテルに滞在しながら治療を受けるほうが安価な場合があり、大学近辺のホテルからは大病院までのシャトルバスがあることや、渡米直後に住居を探すまでの間宿泊したホテルのエレベーターから点滴を押しながらか出てくる患者の姿にはさすがに驚愕しました。私の研究室は、ボスがイタリア人、その他スタッフとしてインド人・中国人というまさに多国籍のラボでした。化学発がんの分野では非常に有名なボスのもと、私は肝発がん機構における遺伝子異常の研究に携わりました。最初の約半年間は発がん実験の基礎を学び、後半は主として遺伝子解析技術を習得しました。研究技術を得た、というよりはむしろ論文の書き方や研究の哲学など、ボスから直接指導を受けたことが留学に際して最大の収穫であったかもしれせん。ピッツバーグという冬はマイナス二〇度になる土地柄で、窓の外に雪が降り続けるのを横目にボスと研究結果について夜遅くまでdiscussionしたことはいまだ忘れられない思い出のひとつです。このような約一年間の留学ではありましたが、がん抑制遺伝子である

P53遺伝子変異についての論文も一報まとめることができました。滞在中は各地へ旅行に何度か出かけました。十月には一泊二日、ナイアガラの滝まで車でいききました。滝の豪快さもさることながら、カナダへのハイウェイ沿いはひたすら紅葉の連続で圧倒されました。十一月には車で約六時間かけてワシントンDCを二泊三日で訪れました。また、二月には一週間かけてオーランドへ飛行機の旅もできました。厳冬のピッツバーグに対して、フロリダ州はTシャツ一枚の世界。同じ国内であることが俄かには信じがたい思いがしました。日本からの海外旅行とは異なり、留学中の旅行は一味違った格別なものがありました。

帰国後は、ピッツバーグで学んだ多くの研究技術ならびに論文作成能力をいかすべく、特に肺がん発生にかかわる遺伝子解析を精力的に行い、さらに厚生労働省の肺腺癌に関する研究班にも所属するなど、多段階肺発がんにおける遺伝子異常の蓄積を明らかにしてきました。平成十六年からは現大学に赴任し、それまでの遺伝子異常の解析を中心とした研究から、培養細胞を用いてさまざまな遺伝子

を遺伝子導入・ノックダウンすることによって細胞内での機能解析を行う実験系に移行し、がんの分子標的療法への候補分子の同定を試みています。幸い国外へ発表しうる研究成果を年々積み重ねることができているのも、視点を国内のみならず世界に向ける精神を養うことができたピッツバーグへの留学があったからだ、今の年齢になってようやく思うことができました。母校は六年、奈良医大は十六年、近畿大学はこの春で八年になります。そしてピッツバーグ大学はわずか一年ではありませんが、当時の経験は私のがん研究人生の中で確かな礎となっています。

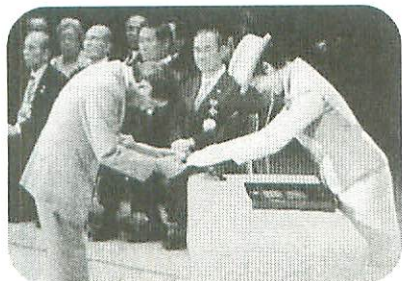
●●●●●
会員だより
 ●●●●●

五名の先生から、近況などお寄せ頂きました。

『東日本大震災と私』

阪上 安輝 (大21期)

ご無沙汰しています。長い間、自分勝手な事情で先生方に色々ご迷惑をお掛けしています事を、この紙面をお借りして先ずお詫び致します。

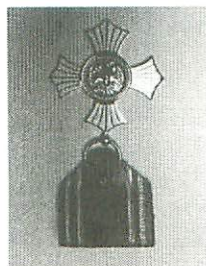


さて東日本大震災が起こってから間もなく一年が経とうとしています。地震当日、私は腰の手術(失敗)を受けた二日後で、全然痛みが取れていない状態でした。唯、この地震に因る大津波が海岸に押し寄せて来るのを病室のテレビで見ている、居た堪らなくなりまして。自分の脚腰の痛みなどは比べものにならない悲劇を目の当たりにして、今の自分に何が出来るか入院中ずっと考え続けました。退院は二度目の手術(これも半分失敗)後の四月八日で痛みを引き摺った儘でしたが、被害を受けられた方々に僅かでもお役に立てばと考え、直ぐ義捐金として取り敢えず十万円を日本赤十字社にお届け致しました。しかし、被害状況が莫大な事を考えるともっと寄附をする必要があると感じ、老後の為に用意していた個人年金を解約して、その一千万円を大震災後百日に合わせて、やはり日本赤十字社に託しました。阪神淡路大震

災でも大きな衝撃を受けて寄附をしましたが、今回は阪神淡路大震災の比ではないと感じました。その後この寄附行為の故、十月になって日本赤十字社から、金色有功賞を高円宮妃殿下から直接お渡ししますから式典に出席する様にとの連絡を戴き、畏れ多い事と思いつながら厚かましいですが十一月十五日に賞を頂戴に上がった次第です。

一方、脚腰は現在、週三〜四日のペースでリハビリに通っていますが、痛みが未だ続いています。従いまして何時、会に出席出来る様に成るか未定ですし、この後、診療を再開できるかどうかも分かりませんが、末永くご厚誼の程、宜しくお願ひ申し上げます。

『なしかい』イギリス
 村尾 平三郎 (大22期)



ここで云う「なしかい」というのは、大阪で意味するNothingではなくて、福岡県筑豊地方の方言でWhyという意味です。六十歳をすぎ、幸いにもイギリス

スの木工学校に一年余り学ぶ機会を得て、それもロンドンから南西に約五時間もかかるト田舎に暮らすことになり、思わず「なしかい」と云いたくなる様な経験をいくつもしました。いまの時代、海外旅行で同じ様な経験をされた方もおられると思いますので、その様な方は思いだして、なつかしんで下さい。

○とにかく寒さに強い

関西空港で真冬なのに半パン・Tシャツ姿の白人を見るたびに、暑い国から日本に来たんだなあーと思っていたのですが、イギリスに住んで、その意味がわかりました。

最初に着いたのは一月中旬、住む所が決まらず十日余り安いB&Bに滞在。その女主人にまず度肝をぬかれました。年齢は五十歳位、中々美人、そして親切。朝の食堂の気温は〇度、外気温マイナス二・三度、車のドアが凍って開かず。だのに、その女主人は半袖ポロシャツにジーンズ、素足につきかけで家の内外を掃除。気温を感じる中枢に問題ありと診断。そして三月の初旬、我がwifeとスーパ―に買い物に行きました。気温十三度、快晴、でも風冷たく

肌寒い。夫婦二人そろってダウンのコート、wifeは毛糸の帽子に手袋。その駐車場で車椅子の六十歳過ぎのオバチャン、なんとキャミソール「なしかい」多少、皮下脂肪の厚い者が多いとはいえ、皆寒さに強すぎ。

○犬権

田舎では、まず犬を飼っていない人は、いない位、イギリス人は大好きです。それも圧倒的に大型犬で、二匹三匹は普通です。学校の校長先生も生徒も犬と一緒に通学してくることも度々です。講義の時はスクリーンの横に座っています。人間も行儀のいい人が多いですが、イギリスでは犬まで恐ろしく行儀がよくて、吠えたり、うろついたりしない、じっとしています。そして盲導犬でもないのに、どこにも入れる犬権をもっています。「なしかい」

○美とは

楽しいヌードデッサン。ところがあまり楽しくないんです。まず部屋が寒すぎ。場所は教会のチャペル。エアコンなしでショボイ電気がヒーター二ケのみ。だのにモ

デルは裸。ここでまず「なしかい」。それにモデルが十五分おきにポーズを変えるので描くのに忙しすぎ。必死の必死。だけど問題はモデルです。年齢は三十過ぎか。顔は美人でギリシャ彫刻の様。首から下は吉本、お笑いの森三中の大島の様なイメージで、それがスッポンポン。それで一度、校長先生に質問したんです。「スッポンポンでなくて、Tバックくらい身に付けていてもいいんじゃないですか」と。そうしたら校長が延々と説明するんです。美とは、そしてなぜ裸なのかと、要は、ヨーロッパの美の基はギリシャから発し、人間の裸はそれ以来、美しいことになつていると。だけどギリシャ彫刻にそんな肥満はおつたかな。「なしかい」

○「なしかい」

不思議なこと。意味不明なことはいろいろありますが、質実剛健、礼儀正しくフレンドリーな英国人。トータルで I Love U・K です。

『自転車』

長崎 林太郎 (大29期)

先日、自転車が故障した。その自転車は十八年前に購入し

て以来ずっと愛用してきたが、とても頑丈で、パンク以外に修理したことはなかった。

今回初めて後輪側のギアレバーが割れて動かなくなった。ギアは一番小さな所で止まったままになり漕ぎにくくて仕方がない。近くの自転車屋に持って行くと部品は製造終了になっており他のギアに付け替えると言われた。ハンドルの左には前輪用のギアがあり、左右違う形にはなつてしまいが修理をお願いすることにした。

この自転車も買った当初はうれしくて遠くまでツーリングしたりスピードを出したりして楽しんでしたが、今はゆっくり運転である。理由は交差点で自転車同士の衝突事故を起こしたからである。青信号が点滅し初めたので全速で漕ぎ出したところ左から走ってきた自転車と衝突した。肩を強打して手が上がらなくなり、完治するまでに十日ほどかかった。それに懲りて今はゆっくり運転である。ただこれは、ちよつと自分でも不思議なのだが遅すぎるのである。後ろから必ず追い越される。追い越すことはない。この前も前と後ろに子供をのせたお母さんが自分の横をスイスイと追い抜いたので注

意してやった。「君、もつとゆっくり走りなさい。危ないよ。」もちろん心の中で言ったのだが。



ゆっくり運転はまどろっこしい時もあるがなにより安全である。自転車の修理は三日で上がった。ギアレバーの形が左右で違うが、変速もカチャカチャとスムーズである。これからもこの自転車に乗り続けたいと思っている。

「宇宙と現実」

大形 篤広 (大33期)

藤井寺市で開業して早いもので二十年が経ちました。大阪府同窓会では西本先生から引き継いで会計を担当させていただいております。

学生時代は岡谷会長、青木理事と同じくヨット部でお世話になっていました。ヨット部ですが後継の学生が途絶え、数年前に哀れにも廃部となってしまいました。

出身高校は野球の名門、福岡県立小倉高等学校です。大阪府同窓会の重鎮、戸倉先生は大先輩です。

ちなみに日銀の白川総裁も同窓です。

高校時代は科学部天文班に所属し流星観測、天体写真撮影というネクラ、マニアックな活動をしていました。点状の星の写真を撮るには赤道儀付きの天体望遠鏡が必要です。これにカメラを取り付けファインダーをのぞきながらガイドとする星を追尾していきます。カメラは星と同じ動きとなり、点状に写った星座写真が撮れるのです。露出は開放で十〜十五分。現時時にはASA一六〇〇〜三二〇〇まで増感します。晴天下のシャッター速度が一/五〇〇〜一/一〇〇〇秒ですから星の光がいかにか微小であるか分かりますよね。撮影中に不用意に懐中電灯をつけたら、遠くでも車のライトなど入るとアウトです。まわりに光のない環境が必要ですので、今では山奥か離島くらいでしか天体写真は無理かも。大阪では空が明るすぎて二等級ほどしか星は見えませんが。何とか星座が確認できるほどです。

十年前の夏、南紀・熊野で見た夜空はすごかった。満天の星空で久しぶりに天の川を見て感動しました。銀河系は太陽のような恒星がレンズ状に二千億個ほど集まっ

た長さ十万年（一光年：九・四六×十¹²km）の小宇宙です。これを横から見ているのが天の川です。夜空に見える星のほとんどは銀河系内にあります。太陽にもっとも近い星（恒星）はケンタウルス座のα星（アルファケンタウリ）ですがそれでも四・二光年の距離があります。銀河系のように独立した小宇宙で近くにあるのがM31アンドロメダ大星雲（銀河）です。距離は二五七万年で一兆個ほどの恒星があるそうです。肉眼で存在が確認できますよ。このような小宇宙がそれこそ星の数ほど集まって今の宇宙が存在しています。もっとも遠い銀河は一三二億光年の彼方にあるような。

先日「爆笑問題」の出ていたNHKの番組でブラックホールの話がありました。私が高校生のころ、三十五年前になります。ブラックホールのことが話題になっていました。

ブラックホールは星の終焉形態の一つです。太陽の年齢は四六億年で今の状態は六〇億年ほど続くといわれています。その後膨張して赤色巨星となり徐々に冷えて白色矮星となっていくきます。太陽の質量の三倍以下の星はこのような

運命をたどります。太陽の三〜八倍の星は最期は超新星爆発をおこし、跡形もなくなります。八〜三十倍の星は爆発で中心部が凝縮され高密度、超重力の中性子星が残ります。重力は地球の二・〇×十¹²倍にもなるそうです。さらに太陽の三十倍以上だとブラックホールとなります。ブラックホールは「なんでも吸い込む黒い穴」ですが、中には高密度の天体が存在しているはず。ロケット（人工衛星）

が地球の重力を振り切って宇宙に飛び出すためには一・一km/s（時速四万km）以上必要です。これを脱出速度といいますが、ブラックホールではこれが三十万km/sを超えてしまいます。したがって最速である光ですらこの天体の重力に引き込まれてしまい直接見ることができず、「黒い穴」としか認識できないわけです。銀河系の中心部にはブラックホールが存在しますし、ほかにも百ほど確認されているようです。

昔を思い出して宇宙のことを調べてみました。まあ、スケールが大きすぎてまったく実感がわきません。宇宙の時間の流れ、広大さからすれば私の存在など無に等しいのですが、生活のために一点

十円の仕事に精を出している現実があります。患者さんも減って時間の余裕もあるので、世間話をしながらのんびり診療しています。何の取り柄もない私です。今の仕事が一生涯続けていける社会であってほしいと願うこの頃です。

「板櫃リバーサイドブルース」

安東 基良（大36期）

一昨年、昨今のバンドブームに触発されて二十五年ぶりに学生時代に活動していたバンド「power foot」を再結成しました。もちろんスタジオで演奏するだけでも充分的な楽しみですが、「どうせならコンテストに応募しよう」という事になり、昭和の時代に九歯大近辺に住んで青春時代を過ごした私達の心情を綴ったオリジナル曲「板櫃リバーサイドブルース」（作詞・作曲 藤田貴彦 37期）で、「日経おとなのバンド大賞」に応募しましたところ、なんと応募総数六二二組中の八〇組に選ばれ、二〇一〇年十月二十四日に福岡市のイムズホールでの九州地区予選会に出場できる機会を得ました。

当日は約三百人程の観客やテレビ撮影等もあり、かなり緊張もし

ましたが、久しぶりのステージを
楽しむと共に貴重な経験ができた
した。結果は残念ながら九州地区
代表となつて東京での本選出場と
はいきませんでした。メンバー
全員が九歯大出身の開業医で住所
が離れている為、練習は各自地元
で一人です。全体練習ができた
のは応募締切直前のたった一回だ
けという事や、予選会での他のバ
ンドのレベルがかなり高かった事
を考えると、一次審査を通過して
予選会に出場できただけでも快挙
ではないかと個人的には思ってい
ます。いずれにせよ共に学生時代
を過ごした仲間と又こうして「青
春」できた事は最高に楽しい思い
出であり、今後も是非とも継続し
ていきたいと思つています。以下
に「power fool」のメンバーを紹
介します。

飯屋 隆彦

(36期 東京都 ドラム)

元屋地 聡

(36期 愛媛県 ギター)

藤田 貴彦

(37期 兵庫県 ギター)

清水 雄二

(38期 福岡県 ギター)

安東 基良

(36期 大阪府 ボーカル)

新入会員の紹介

平成二十一・二十二・二十三年
度の新会員の先生からもお便りた
くさんいただいています。
どうか奮つて同窓会活動にご参
加下さい。

平成十三年 開業
世界中あちらこちらに住み着い
て、生活してみる。
それぞれの国の美味しいものを
食べ尽くす！
食べ物歩き・お取り寄せ・料理・
果物狩り・散策・ドライブ・旅行
不要物を見つけて捨てる事

かくしげ まさこ
福重 真佐子 (大46期)

①大阪府立河南高校・コーラス部
②平成十年卒業 堺市の歯科医院
にて勤務

平成十三年 開業

③英国四天王寺学園・ラグビー部
卒業 九州歯科大学附属病院総
合歯科にて臨床研修
二〇〇三年 福岡県水巻のひだ
か歯科医院勤務
二〇〇六年 大阪府守口 吉田
歯科医院勤務

よした こうへい
吉田 耕平 (大50期)

④音楽。
⑤卒業して久しくご無沙汰して
おりました。
多くの先輩方や後輩の皆さんと
楽しく交流させていただいたら
うれしく存じます。

おおの ひろふみ
大野 浩史 (大49期)

①大阪府立北野高校
ブルーノーツ/自動車部
②卒業、西明石 竹森歯科で勤務。
平成十七年、淀川区でおおの歯
科開業
③邪なことばかり考えてます。
④音楽。

おのの ひろふみ
大野 浩史 (大49期)

①大阪府立北野高校
ブルーノーツ/自動車部
②卒業、西明石 竹森歯科で勤務。
平成十七年、淀川区でおおの歯
科開業
③邪なことばかり考えてます。
④音楽。

⑤卒業して久しくご無沙汰して
おりました。
多くの先輩方や後輩の皆さんと
楽しく交流させていただいたら
うれしく存じます。

新入会員の自己紹介

氏名	①
出身高校	②
卒業後の経歴	③
将来の夢	④
趣味	⑤

こたに つとむ
小谷 力 (大51期)

①清風高校
ワンダーフォーゲル部
②二〇〇三年三月 九歯大卒業
二〇〇三年四月 富歯会川上歯
科ペンジョ診療所勤務
二〇一一年十月 同退職
二〇一一年十二月 小谷歯科医
院開院

③暖かい土地に、広い芝生の庭が
ある家を建てる。
④お酒
⑤開院してまだ日が浅く落ち着か
ない毎日ですが、今後とも様々
なアドバイスをいただければと
存じます。
今後とも宜しくお願い申し上げ
ます。

つじなか けんじろう
辻中 健二郎 (大57期)

①関西大倉高校・サッカー部
②平成二十一年三月 卒業
平成二十一年四月 九歯大歯周
病科(2保存)にて研修
平成二十二年四月〜現在 医療
法人 健志会 ミナミ歯科クリ
ニック勤務

③父の医院を継ぎ、大きくして、
学会などで講演できるようにな
ること。

④運動不足解消とダイエットを兼
ねて、ジム通いしています(成
果はあまりあがっておりません)
⑤特にありません。
今後とも宜しくお願い致します。

⑤卒業して久しくご無沙汰して
おりました。
多くの先輩方や後輩の皆さんと
楽しく交流させていただいたら
うれしく存じます。

④フットサル
 ⑤特に要望はありません。同窓会の一員として今後とも宜しくお願い致します。

いのうえ よしゆき
 井ノ上 馨之(大57期)

①関西大倉・ラグビー部
 ②平成二十一年に大阪歯科大学総合診療所で研修後、33期の竹森康仁先生のところへ、今日までお世話になっていきます。

③開業して九歯大の協力型施設になること

④食と旅行

⑤特にありません。今後ともよろしくお願いいたします。

まんたい さとし
 萬代 聡司(大58期)
 ①大阪私立清風南海高等学校・ワンダーフォーゲル部

②平成二十二年四月より、九州歯科大学画像診断学講座にて内部研修を、同八月より大阪府堺市 医療法人富歯会川上歯科パシジョ診療所にて外部研修を行いました。現在は、外部研修を行いました川上歯科にて勤務しています。

③開業を目指しています。今はまだ修行の身です。

④暇があればまた登山したいです。

⑤いつもお世話になっております。今後も宜しくお願いいたします。

たきざわ とおる
 瀧澤 徹(大59期)

①清風南海高校

準硬式野球部・邦楽部

②平成二十三年三月卒業

平成二十三年四月 国立病院機構 大阪医療センター口腔外科 歯科研修医

③今は、まずは開業まで漕ぎ着けて、そこでしつかりやってみて、ことです。

④これから少しずつ時間を見つけてられるようになれば色々趣味を見つけていきたいです。

⑤同窓会の先輩方には、いつもお世話になるばかりです。本当にありがとうございます。

第3回 おススメの関西の名店 飲食店編

第三回の今回ご紹介するのは、辛い物好きにはたまらない激辛カレーうどんの「まいど!とよし」だ。

阪急神戸線 神崎川駅で下車し、昭和レトロな商店街のアーケードをどんどん進んでいくと右手にその店は現

れる。一見ログハウスを思わせる外観の店舗が「まいど!とよし」だ。内装には、オーナーが買いつけてきた木材で作った大小の椅子や机や時計などいたるところに木が使われていて温もりを感じられる。



オーナー自らが調理場に立ち、特にカレーのスパイスには並々ならぬこだわりをお持ちのようだ。選び抜かれた数十種類のスパイスを絶妙な配合でブレンドしたものを使う。そして、このこだわり抜かれたスパイスで作られたのが看板メニューのカレーうどんだ。ちなみに辛さは一倍(ものたりない辛さ)から五倍(激辛王もビックリ、人間じゃない!)まで選ぶことができる。さらにこれで満足できない人には十倍、それ以上も可能だそう。ただし五倍以上のオーダーはお店では「変態」と呼ばれてしまうそうなのでご注意ください(笑)



さつそく激辛カレーうどん五倍をオーダー。待つこと数分。現れたのは一見普通のカレーうどん。しかし一口、口に運んだ瞬間猛烈な辛さが口腔内に広がる。二口、三口と重ねるたびに辛さはやがて、舌から咽頭にかけての痛みが変わる。顔から背中にかけて全身の毛穴が全開になるのを感じながら、なんとか麺だけは完食。辛さはさおき、カレー自体のうまさはオーナーのこだわり通りの絶品。何度でも食べたくなるようなコクと味わいだ。

また、「とよし」では激辛カレーうどん大食い選手権と題して三人前を二十分以内に汁まですべて完食すれば食事代千円が無料になるそう。(事前予約が必要) 激辛かつ大食いに自信のある方はチャレンジしてみたいかがだろうか?



まいど!とよし

住 所 大阪市淀川区

三津屋中1の5の20

営業日 火曜日

11時から21時

定休日 月曜

電話 06-6305-1038

このコーナーでは先生方の行きつけの名店を紹介させて頂いていただきます。心当たりのある方は是非編集委員までご一報ください。決して大きな声ではいえないようなお店でも結構です。ただし掲載は袋とじとさせて頂いていただきます。

(第三回担当 54期 辻 卓朗)

エッセイ

免疫力を

上げましょう

山下 美枝 (大33期)

近頃「免疫力」という言葉をよく目にします。免疫力とは身体各部で健康を維持しようとする抵抗力の総称で、白血球が中心的役割を果たしています。白血球は、単球・顆粒球・リンパ球により構成され、中でもリンパ球が主役とな

- 1. 体に良い食事をよく噛んで腹八分目に
玄米・発酵食品・野菜・豆類・魚・きのこなどの食材。野菜は淡色野菜の方が白血球を活性化します。皮に茶色の斑点があるバナナは白血球の数を顕著に増やします。
- 2. 適度な運動
ウォーキングやラジオ体操など、心地良いと感じる程度の軽い運動。
- 3. 質の良い睡眠
メラトニンを多く出すためには午後十時から午前二時の間、部屋を真っ暗にして眠ること。又二十分位の昼寝も有効です。
- 4. ストレスをためない
ストレスは系細胞(リンパ球の一種)の活性を低下させます。
- 5. タバコを控える
喫煙は肺胞のマクロファージ(単球が組織内に移ったもの)の力を低下させます。
- 6. 薬を控える
特に同じ薬の長期服用は良くありません。
- 7. 腹式呼吸
横隔膜を上下させる事で肺に空気を取り込む呼吸法で、ヨガの呼吸法として又釈迦が瞑想する時に用いた事で知られています。副交感神経を活性化します。
- 8. 爪をもむ
両手の爪の生え際を反対の手の親指と人指し指で十〜二十秒。少し痛い位にもみます。副交感神経を刺激します。
- 9. 体温を上げる
体温は一度下がると免疫力は三七%低下し、逆に一度上がると五〜六倍になると言われます。ウォーキングやスクワットで筋肉を鍛えたり、入浴(四一度の湯船に十分浸かると体温は一度上昇)や温かい飲食物、食材としては生姜が良いとされます。
- 10. 笑う・感謝する・感動する・楽しむ・夢中になる・祈る
などのプラスの感情を持つとNK細胞が活性化します。
- 11. その他
歌う、涙を流す、など。
日本人の二人に一人は癌になり、三人に一人は癌で亡くなっています。私達の体内では毎日五千個ほどの癌細胞が発生していますがそれらは免疫機能により除去されています。癌にならずに済むのは、日々五千勝〇敗の気が遠くなる積み重ねの結果です。そう考えると、様々な病気から自分の体を守ってくれている免疫力がどれ程有難いものかわかります。免疫力に感謝!です。

編集後記

今回も皆様のご協力のお陰で第八号の発行が無事できました。この場をお借りしましてお礼を申し上げます。

私自身この「なに歯だより」の広報編集委員を務めて三年になりますが、毎年この広報誌の役割については考えさせられます。同窓会の広報誌としての十分な情報が記載されているだろうか? また先生方に目を通していただくるに値する内容だろうか?

より高度で、そしてオモシロい大阪府同窓会らしい広報誌に向かって、委員は知恵を絞って作り上げている現状です。

委員全員で「なに歯だより」のさらなる進化のために努めてまいります。会員の皆様の編集委員会へのご参加、またご投稿を心よりお待ちしております。お喜びます。

《編集委員一同》